

5. 診 療

1) 病院概況

(1) 本 院 (院長:丸毛啓史、副 院長:小川武希、中川秀己、相羽恵介、井田博幸、浅野晃司、高橋則子、事務部長:植松美知男)

(1) 患者数

① 外来1日平均患者数:2,811名(対前年度比-117名)

② 入院1日平均患者数:883名(対前年度比-11名)

(2) 病床利用状況

平成26年度の病床利用率は稼働床1,051床に対して84.0%(昨年比-1.1%)、平均在院日数は、12.8日(昨年比+1.7日)であった。

(3) 患者紹介率

平成26年度の紹介率は年間平均で医療法67.5%(昨年比+9.3%)、保険法67.5%(昨年比+20.7%)であった。

(4) 臨床研修

① 平成26年度初期臨床研修採用者は、医科49名(内訳:本学卒22名、他学卒27名)、歯科3名の計52名であった。

② 平成26年度専門修得コース(レジデント)採用者は、143名(内訳:本学研修医76名、他施設研修医67名)であった。

(5) 行政監査・指導・検査

① 医療法第25条第1項による立入検査(東京都)(平成26年12月3日)

② 医療法第25条第1項による特定機能病院の立入検査(関東信越厚生局)(平成26年12月3日)

③ 精神病院等実地指導(東京都)(平成26年12月3日)

④ 特定共同指導(厚生労働省及び関東信越厚生局)(平成26年12月17日及び18日)

(6) 先進医療

新規申請・承認(申請1件、承認1件)

① 腹腔鏡下センチネルリンパ節生検 早期胃がん(消化管外科) 承認【先進医療B】

② 前眼部三次元画像解析(眼科)申請中【先進医療A】

(7) 臨床研究、保険適用外診療(平成26年度審査状況)

承認件数:再審査4件、再々審査1件、新規申請205件、変更申請(期間延長など)155件

(8) 病院改修について

・緩和ケア外来開設工事(平成26年4月16日)

・第1リニアック照射室装置更新(追加遮蔽工事)(平成26年10月20日)

・No.6 CT室装置更新(追加遮蔽工事)(平成27年1月7日)

(9) 地域がん診療連携拠点病院について(腫瘍センター事務局)

腫瘍センター事務局として地域がん診療連携拠点病院の指定要件整備と機能強化を推進した。昨年度に開設された緩和ケア外来が移設され、外部からの紹介を含む外来患者の受け入れについて、更なる改善が施された。その他、院内がん登録3,426件、がん相談1,134件、がんの普及啓発事業としてがんサポートブックの運用開始や市民公開講座3回、腫瘍センターサロンへようこそ(がん患者とその家族の語らいの場(含むミニ講座))8回の実績を残した。

(10) 「東京慈恵会医科大学附属病院年報」の発刊について

平成25年度版を平成26年10月に発刊した。配布部数約1,000部。(配布先:学内各部署、名誉教授、客員教授、学術連絡員、同窓会支部長、本学協力病院・関連病院、連携病院、全国医学部附属病院等)

(11) 日本医療機能評価機構による病院機能評価(Ver.1.0)を平成27年2月3日(火)~4日(水)の2日間受審し、中間報告の結果ではC評価は無く認定予定である。

(12) 院内感染対策

- ① 病棟ICT活動の推進により一般病棟の感染対策を推進
昨年度より引き続き病棟ICT活動を推進し、各病棟年2回のミーティングを開催するなど、ICTと現場が協働して感染対策に取り組む体制整備に努めた。その結果、下記データの通り概ね改善し目標達成できた。
 - ・手指衛生指数14.72（昨年度より18.04%増）
 - ・MRSA院内（不明含む）獲得率0.22（昨年度0.30より減）
 - ・MRSA菌血症16件（昨年度14件より増）
- ② 教職員への教育の強化
感染対策ベーシックレクチャーVer.5を10回開催し、1,678名の出席があった。また、医局会などの出張勉強会も計29回開催し、全研修会で合計8,494名の出席があった。
- ③ 感染症診療の適正化へ全病院的な取り組み
ICT薬剤師が中心となり、血液培養陽性例・広域抗菌薬投与例・長期抗菌薬投与例のラウンドを実施し、適正使用の推進を行った。また、周術期抗菌薬の適正使用を目指し、診療科と調整を行い、ほとんどの診療科で術後48時間以内の抗菌薬投与とすることが出来た。
- ④ 医療関連感染対策
消外・肝外・心外・整形においてSSIサーベイランス実施、ICUにおいてCLABSI・VAPサーベイランス実施、透析室において短期透析カテーテルCLABSIサーベイランスを実施した。
- ⑤ 職業感染対策
針刺し・切創事例70例（昨年度75例）、皮膚・粘膜汚染事例19例（昨年度22例）と減少した。昨年度までゴミ分別の不徹底により、清掃業者の針刺し事例が発生していたが、感染性廃棄物容器を段ボールに変更し、詰め替えを撤廃したことにより、それ以降の清掃業者の事例は発生していない。
- ⑥ 結核
結核事例に伴い、患者18名に対し接触者健診を実施した。入院時の見逃しを防ぐために、入院時感染症チェックリストを記入しやすい書式へ変更し運用を継続した。
- ⑦ ファシリティマネジメントの推進
環境ラウンドを各現場年2回実施した。清掃業者も一緒にラウンドし、現場の問題点の共有に努め、改善に繋げた。
- ⑧ 病院感染対策の向上
4病院ICT会議を隔月実施し、各病院の問題点や事例の共有を図った。また、昨年度同様サイトビジットを実施した。
- ⑨ 私立医科大学感染対策協議会事務局・推進会議事務局としての職責を果たす
総会、運営委員会、各専門職部会等の運営について中心となり活動を行った。
- ⑩ 感染防止対策加算病院との連携、支援を行う
連携施設参加のカンファレンスを年4回開催するとともに、地域連携加算対象施設である東急病院、済生会中央病院、柏病院との相互ラウンドを実施した。

(13) 保険関係承認・届出関係

- ① 標榜科の変更32科⇒34科（平成26年4月1日付）
- ② 平成26年度診療報酬改定に伴う届出（平成26年4月14日）※31項目
- ③ 貯血式自己血輸血管管理体加算（平成26年7月1日）※新規届出
- ④ 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（平成26年7月1日）※新規届出
- ⑤ がん患者指導管理料2・3（平成26年7月1日）※新規届出
- ⑥ 骨移植（自家培養軟骨移植術）（平成26年11月1日）※新規届出
- ⑦ 貯血式自己血輸血管管理体加算（平成26年11月1日）※辞退
- ⑧ 遺伝カウンセリング加算（平成26年4月1日）※辞退

- ⑨ 急性期看護補助加算50対1（平成27年3月1日）
※1月分実績が基準を満たせなかったため、3月1日付で取り下げを行ったが、2月分実績は基準をクリアしており、取り下げと同時に再申請を行ったことにより、特に減算措置等受けることなく対応が図れた。また、12月17日、18日に実施された特定共同指導による関連する施設基準届出も行った。その他、施設基準に係る新規・変更・辞退届出等、合計93項目の届出と定例報告を行った。

(14) 患者支援・医療連携センター

- ① Web予約システム導入に向けてワーキンググループを立ち上げた。
(WG 8回・平成26年6月～平成27年2月)
- ② 区中央部糖尿病医療連携検討会の事務局を患者支援・医療連携センターが担当した。
・総会、作業部会（3回）、市民公開講座、医療従事者対象研修会を開催した。
市民向け広報紙を発行した。(平成26年6月～平成26年11月)
- ③ 病院検索システム構築のためシステム課の協力を得て、システムのフォーマット検討を行い、アンケート作成、発送（約2,900件）、集計し、データ（約1,500件）入力作業を完了させた。(平成26年6月～平成27年3月)
- ④ 近隣医療機関へ医療連携強化のための戸別訪問を実施した。
・ソーシャルワーカー部門（6施設）
・医療連携部門（同窓会支部長訪問5施設）(平成26年6月～平成26年10月)
- ⑤ 患者支援・医療連携センターだより「つなぐつながる」No.8を発行した。
(平成26年7月)
- ⑥ 診療のご案内2014を発行した。(平成26年7月)
- ⑦ がん看護をテーマにし、専門・認定看護師の協力のもと「地域連携オープン講座」を3回開催した。(平成26年9月、11月、2月)
- ⑧ 子ども虐待対応チーム（CAPS）主催講演会を開催した。(平成26年10月)
- ⑨ 同窓開業医マップのバージョンアップを図るべく効果的活用を目的とした打合せを開始
(平成26年10月～平成27年3月)
- ⑩ 患者支援・医療連携センターだより「つなぐつながる」No.9を発行した。
(平成27年1月)

(15) 臨床試験支援センター

- ① 治験の実施：継続67件（前年比-14件）、新規承認16件（-7件）、終了30件（+2件）
継続及び新規承認93件のうち、国際共同治験は38件（約41%）であった。
- ② 臨床研究へのCRC支援：5件
前年度からの継続試験では、被験者対応・症例報告書の作成を行った。また新たに支援を開始した試験では、被験者へのアンケート調査の実施、内容確認等を担当した。
- ③ SMO（治験施設支援機関）の派遣CRC導入治験：40件（約43%）前年比+10件
同じ疾患群で継続して治験の依頼がある皮膚科と、周手術期など短期間に業務が集中する医療機器の治験にSMOを導入し、治験実施をサポートした。
- ④ 平成26年12月22日に改訂された『人を対象とする医学系研究に関する倫理指針』に対応するため、臨床研究支援センターと協力し、倫理委員会の新規申請手続きのサポートや、モニタリング実施に向けた準備を開始した。
- ⑤ 治験開始時のミーティングの開催：20件
- ⑥ 外来プラズマディスプレイへの治験・臨床試験関連の継続的な情報提供を行った。
- ⑦ インターネット・ホームページを介して、一般市民向けおよび治験依頼者向けに、治験の情報提供や、治験契約に係る書類等の案内とともに、治験依頼者が実施医療機関の選定をする際の情報提供として、院内の臨床検査関連機器、放射線機器の機種等の情報を掲示した。

(16) 診療体制の整備

- ① 文書カウンターにおける代行登録の実施
 医師事務作業の軽減の一環として、平成23年5月18日外来棟1階外来会計内に設置して、診断書の代行登録を実施している。平成26年度は、生命保険診断書の78%を代行登録するとともに、難病診断書（臨床調査個人票）のうち、4疾病（潰瘍性大腸炎・クローン病・再生不良性貧血・特発性血小板減少性紫斑病）に加え、全身性エリテマトーデスの代行登録を開始した。また、生活保護要否意見書の代行登録の拡大に取り組んだ。
- ② 病院救急車輛の運用
 腫瘍血液内科、小児科を中心に患者搬送を18件行った。
- (17) 患者サービス
 患者サービス
- ① 外来待ち時間調査を実施した。（平成26年11月20日）
- ② 外来患者満足度調査を実施した。（平成27年2月16日～21日）
- ③ 入院満足度調査を実施した。（平成27年2月16日～28日）
- ④ 入院患者向けフロアコンサート（高木会館1階ロビー）
 ・平成26年5月31日（土）渡邊加奈さん、織建友里さん、成田美紀さん
 ・平成26年10月8日（土）男性コーラス（Sing Joy）
 ・平成26年12月13日（土）教職員等による有志
- ⑤ 患者向け広報誌「すこやかインフォメーション」第40号（平成26年7月）第41号（平成26年10月）第42号（平成27年1月）を発刊した。
- ⑥ 平成26年度より、名称を「みんなの健康教室」に変更して開催した。
 ※NHK放送博物館と共催
 患者支援医療連携センター
1. 日時：平成26年5月8日（木）第1回（参加者合計：85名）
 2. 日時：平成26年7月10日（木）第2回（参加者合計：80名）
 3. 日時：平成26年9月11日（木）第3回（参加者合計：105名）
 4. 日時：平成26年11月13日（木）第4回（参加者合計：89名）
 5. 日時：平成27年1月15日（木）第5回（参加者合計：95名）
 6. 日時：平成27年2月5日（木）第6回（参加者合計：82名）
- ⑦ 不在者投票の実施
- ・平成26年4月20日の久喜市長選挙及び久喜市議会議員一般選挙を、平成26年4月16日（水）に実施し、1件の対応を行った。
 - ・平成26年7月6日の調布市長選挙に伴う入院患者不在者投票を、平成26年7月3日（木）に実施し、1件の対応を行った。
 - ・平成26年12月14日の衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に伴う入院患者不在者投票を、平成26年12月11日（木）を中心に実施し、111件の対応を行った。
 - ・平成27年2月15日の厚木市長選挙に伴う入院患者不在者投票を、平成27年2月13日（金）に実施し、1件の対応を行った。
- (18) 医療安全講演会、シンポジウムの開催について
 【管理者（診療部長・所属長・セーフティマネージャー等）対象】
- ① 「管理者のための医療安全・感染対策研修会」4回開催
 【初期臨床研修医対象】
- ① 平成26年4月3日 初期臨床研修医オリエンテーション
 - ② 医療安全研修医カンファレンス（小グループに分かれての警鐘事例の考察と発表）2回開催
- 【レジデント対象】
- ① 平成26年4月1日レジデント入職時オリエンテーション
 - ② 1年目レジデント対象研修会 2回開催※臨床研修センターと共催

【新規採用教職員・転入職員対象】

- ① 平成26年4月1日 新入職員オリエンテーション（全機関新入職員）
- ② セーフティマネジメント基礎研修会 3回開催
- ③ 中途採用者オリエンテーション 12回開催

【全教職員対象】

- ① 平成26年5月12日（月）・5月16日（金）・10月29日（水）セーフティマネジメント基礎研修会
- ② 平成26年6月30日（月）・11月5日（水）・平成27年3月9日（月）
4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム 3回開催
- ③ 平成26年7月17日（木）麻酔部主催講習会「術後鎮痛管理と合併症」
- ④ 平成26年9月2日（火）臨床検査医学講座主催「お笑い芸人から学ぶ!最強の医療コミュニケーション なんでもやねん力」
- ⑤ 平成26年11月12日（水）Team STEPPS 報告会
- ⑥ 平成26年12月4日（木）個人情報保護研修会
- ⑦ 平成27年1月30日（金）栄養部主催「NST（栄養サポート）特別講演会」
- ⑧ 転倒・転落予防のための講習会 2月16日（月）・2月19日（木）
- ⑨ 医療安全DVD研修会 6回開催

【委託・派遣職員対象】

- ① 委託・派遣職員向け医療安全研修会 4回開催
※その他医療安全講習会に関することは、医療安全管理部活動報告を参照

(19) がんに関わる医師に対する緩和ケア研修会（年度2回）

- ① 第7回緩和ケア研修会 平成26年9月20日（土）～21日（日）於：大学管理棟4階研修室
修了者：医師25名（本学17名、他学8名）
- ② 第8回緩和ケア研修会 平成27年2月7日（土）～8日（日）於：大学管理棟4階研修室
修了者：医師31名（本学21名、他学10名）、参加者1名（看護師）

(20) 慈恵ICLSコース、慈恵BLSコース

- ① 心肺停止患者に対する適切な救急蘇生の手技教育「慈恵ICLSコース」（年5回）
（日本救急医学会認定コース、各機関持ち回りで年間5回開催、受講定員毎回24名）
日 時：平成26年5月17日（土）午後1時30分～午後6時 葛飾 参加24名
日 時：平成26年7月26日（土）午後1時30分～午後6時 第三 参加23名
日 時：平成26年9月27日（土）午後1時30分～午後6時 本院 参加24名
日 時：平成26年11月15日（土）午後1時30分～午後6時 柏 参加24名
日 時：平成27年2月28日（土）午後1時30分～午後6時 本院 参加24名
- ② ICLS指導者ワークショップ（インストラクター更新要件）を2回開催した。
日 時：平成26年9月26日（金）午後6時～午後10時
平成26年9月27日（土）午前8時～午後0時
日 時：平成27年2月27日（金）午後6時～午後10時
平成27年2月28日（土）午前8時～午後0時
- ③ 慈恵BLSコースを年間5回開催した。
日 時：平成26年6月14日（土）午後3時～午後5時 参加13名
日 時：平成26年8月30日（土）午後3時～午後5時 参加14名
日 時：平成26年10月25日（土）午後3時～午後5時 参加16名
日 時：平成26年12月13日（土）午後3時～午後5時 参加12名
日 時：平成27年3月14日（土）午後3時～午後5時 参加15名
- ④ PBLsコース（小児心肺蘇生コース）を3回開催した。
日 時：平成26年10月9日（木）午後1時～午後3時 参加18名
日 時：平成26年11月13日（木）午後1時～午後3時 参加15名

- 日 時：平成27年2月12日（木）午後1時～午後3時 参加16名
- ⑤ F5Mコース（急変時の5分間対応のトレーニング）を3回開催した。
- 日 時：平成26年6月21日（土）午前9時～午後0時 参加10名
午後1時30分～午後4時30分 参加10名
- 日 時：平成26年7月4日（金）午前9時～午後0時 参加10名
午後1時30分～午後4時30分 参加10名
- 日 時：平成26年8月16日（土）午前9時～午後0時 参加9名
午後1時30分～午後4時30分 参加10名
- ⑥ RRS運用に伴い、新規夜勤師長対象者に講習会を1回開催した。
- 日 時：平成26年7月11日（金）午後1時30分～午後4時30分 参加10名
- ⑦ 心肺蘇生に関する家族参加型市民公開講座を5回開催した。
- 日 時：平成26年6月14日（土）午後1時00分～午後3時00分 参加6名
- 日 時：平成26年8月9日（土）午後1時00分～午後3時00分 参加31名
- 日 時：平成26年10月11日（土）午後1時00分～午後3時00分 参加8名
- 日 時：平成26年12月13日（土）午後1時00分～午後3時00分 参加5名
- 日 時：平成27年2月14日（土）午後1時00分～午後3時00分 参加28名

(21) 鏡視下手術トレーニングコース

鏡視下手術を行う外科系医師の育成、認定を行う独自の制度である鏡視下手術トレーニングコース認定試験（STEP1計4回/受験者51名、STEP2計5回/受験者52名、STEP3計2回/受験者26名）を実施した。

(22) 東京都赤十字血液センターによる献血が実施された。

平成26年5月21日（水） 献血者71名（申込者数99名）

平成26年11月20日（木） 献血者55名（申込者数79名）

(23) 慈恵医大晴海トリトンクリニック

慈恵医大晴海トリトンクリニック（所長：加地正伸）

- ① 外来1日平均患者数82.3人（対前年比-6.7人）
- ② 健診1日平均健診者数26.0人（対前年比-2.1人）
- ③ 専門医不在の為「肝臓専門医療機関」指定取消しを行なった。（平成27年3月26日）
- ④ 広報活動の一環として、広報用に作成した診療案内を近隣自治会等30施設に配布を開始した。（平成27年3月30日）

(24) 保険診療講習会の開催

1回目 平成26年11月26日（水）中央講堂

2回目 平成27年3月23日（月）大学1号館3階講堂

(2) 葛飾医療センター（院長：伊藤 洋、副院長：吉田和彦、児島 章、事務部長：伊藤敬夫）

(1) 病床利用率

・平成26年度の病床利用率（稼動床）は、84.2%、平均在院日数は11.2日であった。

(2) 患者紹介率

・平成26年度の患者紹介率は医療法で67.0%、保険法で59.9%であった。

(3) 諸官庁への届出・報告等（関東信越厚生局他）

1) 施設基準届出

- ① 診療録管理体制加算2 (平成26年4月1日)
- ② 医療安全対策加算1 (平成26年4月1日)
- ③ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算 (平成26年4月1日)
- ④ 輸血管管理料I (平成26年4月1日)
- ⑤ がん患者指導管理料1、2 (平成26年4月1日)
- ⑥ 麻酔管理料（I）（II） (平成26年4月1日)